

第1113号

千労発基 1113 第 4 号
令和 6 年 11 月 13 日

建設業労働災害防止協会
千葉県支部 支部長 殿

千葉労働局長



死亡労働災害急増に伴う緊急要請について

平素より労働安全衛生行政の推進に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

千葉労働局では、只今、労働災害削減のため「第 14 次千葉労働局労働災害防止計画」を推進中ですが、本年に入ってから千葉県内では死亡労働災害が立て続けに発生しており、10 月 20 日時点で 29 人と昨年同期比で 70% 増加し、極めて憂慮すべき状況にあり、自今、一層の労働災害防止の取組について推進が求められるところです。

このため、千葉労働局では、あらゆる事業場において安全で安心して働ける環境を実現していくという決意のもと、職場内の全員が心をひとつにし、労働災害防止に取り組んでいただくことを別添のとおり緊急要請いたします。

つきましては、この緊急要請を踏まえた取組を貴団体として強化していただくとともに、傘下の関係者に周知いただくことにより、引き続き、管内の安全衛生対策の推進に特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

データのダウンロードは下記 URL 又は QR コードよりお願いします。

(https://jsite.mhlw.go.jp/chiba-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/kinkyuuyousei_20241101.html)



緊 急 要 請

令和6年10月20日現在、千葉労働局管内では29件の死亡災害が発生しています(昨年同期比70%増)。あらゆる労働災害を私たちは誰も望んでいません。

私たちすべての願いは

安全で安心して働ける職場で、今日も明日も働く

災害防止のために、心をひとつにして取り組んでいきましょう。

これまでに発生した災害を教訓に、安全の約束事をピクトグラム化しました。作業前に指揮者も作業者もリスク対策を怠りなくお願いします。

【労働災害防止ピクトグラム】



令和6年11月1日

千葉労働局長

岩野 剛

令和6年における建設業の労働災害発生状況と対策について

千葉県内の建設業にて、令和6年1月1日から9月30日までの期間で9人の労働者が死亡する労働災害が発生しています。事業者の皆様におかれましては、下表の同種災害をはじめ、全ての労働災害の減少に向け、事業場内の安全衛生活動の総点検をしていただくようお願いいたします。

業種	事故の型	災害発生状況	あなたの職場に類似の作業内容はありますか？
1 その他の土木事業	転倒	法面復旧工事のため、 車両系建設機械 で大型土嚢を運搬途中、法肩から横転して地面と機械との間に挟まれた。	<input type="checkbox"/> ()
2 道路建設工事	墜落・転落	アスファルト舗装の打ち替え工事にて、コンバインドローラーで転圧作業中に、路肩から水路に 転落 してコンバインドローラーに挟まれた。	<input type="checkbox"/> ()
3 港湾海岸工事	激突され	浮きクレーンを係留するため、海底に突き刺す杭を当該クレーンで吊り上げ、杭の固定用ピンを引き抜こうとしたところ、当該固定用ピンが跳ね上がり激突した。	<input type="checkbox"/> ()
4 上下水道工事	崩落・倒壊	下水管交換のため、深さ2mの 掘削溝 に入り作業を行っていたところ、掘削溝の側面が崩落した。	<input type="checkbox"/> ()
5 その他の土木事業	墜落・転落	立木 に登りチェーンソーを用いて枝の伐採後、高さ5mの位置から地面に墜落した。	<input type="checkbox"/> ()
6 その他の建設工事	墜落・転落	屋根改修工事において、高さ約7mの屋根上面で作業中、 屋根材 を踏み抜き墜落した。	<input type="checkbox"/> ()
7 機械器具設置工事	高温・低温の物との接触	熱交換器の部品交換中、約200℃の軽油が噴出し同作業に従事していた者のうち1名が火傷を負い、死亡した。	<input type="checkbox"/> ()
8 電気通信工事	崩壊・倒壊	高さ約8mの立木の 伐木 作業中、根元部分に切れ込みを入れたところ立木が倒れ、同作業者に激突した。	<input type="checkbox"/> ()
9 機械器具設備工事	爆発	タンクの床板改修工事にて床板の溶接を開始したところ、タンク内で 爆発 が発生した。溶接開始前、タンク内を引火性物質が含有されている洗浄剤で洗浄していた。	<input type="checkbox"/> ()

※ 作業内容を確認し、類似の作業内容があるか確認しましょう。
類似の作業内容がある場合は、改めてリスクアセスメントを実施し作業計画等を見直してください。

【9月末時点における建設業の死亡災害】



【労働災害防止ピクトグラム】

建設業の労働災害の原因となっている事項をピクトグラム化しました。ピクトグラムは千葉労働局HPに掲載しておりますので、画像をダウンロードして、ご活用ください。



ハーネス着用

ハーネスの着用が必要な箇所である旨掲示しましょう。



ハーネス使用箇所

ハーネスが必要な箇所である旨掲示しましょう。



資格証・携帯

資格が必要な仕事では、必ず資格を取得し携帯しましょう。



過荷重吊り禁止

吊り荷に見合った能力を持った機械を選定しましょう。

直近5年間における建設業の死亡災害発生状況を見ると、実に**3分の1強**が**墜落・転落**災害となっています。

墜落・転落災害と言うと、**高所からの墜落**が最多を占めていますが、**車両系建設機械**ごと**転落**し同機械と挟まれて死亡する災害も増加しています。

高所からの墜落災害防止対策として、**フルハーネス型墜落制止用器具**等の使用徹底をご確認ください。

車両系建設機械の転落災害防止対策として、作業現場に見合った**作業計画書**の作成、及び計画どおりの作業遂行を行いましょ。

ピクトグラムは千葉労働局HPへ



近年増加し続ける転倒災害、腰痛防止対策について

転倒腰痛 年々増加

事故の型別死傷災害発生状況



- ◎ 千葉県の休業4日以上労働災害の半数（令和5年値 46.7%）は転倒災害、腰痛
- ◎ 年齢が高まるほど割合は増加
- ◎ 転倒災害による休業期間1ヶ月以上となるものが約6割

年代別の労働災害発生状況



転倒危険のチェック！！

職場内の転倒防止対策が講じられているか、以下のチェックリストを基に自主点検しましょう。

チェック項目	確認欄 ○ or X
1. 環境要因（ハード面）の対策	
① 作業場・通路に物を放置しないための整理、整頓を徹底している	
② 通路の段差・凹凸・陥没穴等があるか確認し、解消している	
③ 十分な明るさ（照度）を確保している	
④ 床の水たまりや油污れなどを放置せず、その都度取り除いている。	
⑤ 作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつ作業者の足のサイズに合ったものを選定している。	
2. 身体能力向上、安全教育（ソフト面）の対策	
① 転倒予防に効果的な、ストレッチ・体操を取り入れている。	
② 作業者の転倒等リスク評価のセルフチェックを行い、作業者の転倒等リスクを可視化している。	
③ 事業場内で発生した転倒に係る労働災害・ヒヤリハット事例等をもとに社内教育を行っている。	



すべり 階段の踏み外し

- ・作業場のあらゆるところにこんな危険は潜んでいます。
- ・照度不足も要注意
- ・体操やストレッチでも、リスク低減！



あせらず・適量

- ・リスク低減は整理整頓から
- ・腰痛リスクも高まります

ピクトグラムのダウンロードは千葉労働局HPへ

